

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時間	前期	教室名	406
担 当 教 員	鎌田 麻美	実務経験とその関連資格 <input type="checkbox"/>	総合病院の内科・外科系の病棟で看護師として勤務 <input type="checkbox"/>			
《授業科目における学習内容》						
医療は、援助を必要とする人たちと、医療職との間の密接な人間関係のうえになりたっており、その方面の知識とスキルを身につけることが重要である。医療人として必要である、社会における人間関係、人間関係の存在的意義などを含めて、コミュニケーションの大切さなどについて学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(10点) 授業態度と提出物(30点) 課題レポート(60点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
参考資料(プリント)						
《授業外における学習方法》						
講義のノートまとめ(図も記載)、プリント課題						
《履修に当たっての留意点》						
毎回授業終了時にレポート提出あり。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護の歴史についてまとめることができる	参考資料(プリント)	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	看護の歴史			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護と臨床工学技士の関係についてまとめることができる	参考資料(プリント)	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	看護と臨床工学技士			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ナイチンゲールの功績とナイチンゲールの看護の定義を説明できる。	参考資料(プリント)	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	ナイチンゲールDVD視聴・視聴後レポートまとめ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護の対象である人間とは何か。人間、命について考えることができる。	参考資料(プリント)	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	人間について考える 成長発達段階の理論			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活者としての人間をとらえ説明できる。 健康とは何か説明できる	参考資料(プリント)	・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	生活者としての人間 健康の定義 ヘルスプロモーション			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	倫理やインフォームドコンセントについて説明できる。	参考資料(プリント)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	倫理とは インフォームドコンセント		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護の役割と機能について説明できる。 インシデントレポートについて説明できる。	参考資料(プリント)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	看護の役割と機能 医療事故		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	多職種連携について自分の考えをまとめることができる。	参考資料(プリント)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ(図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	多職種連携について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			